

令和7年度広島体育学会研究例会開催のご報告

令和7年12月15日

令和7年12月13日（土）に、令和7年度広島体育学会研究例会が開催されました。特別講演では、小笠原悦子先生（順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科）をお招きし、女性スポーツの現在と課題に関してご講演をしていただきました。

また、研究発表では、6名の発表者によるポスター発表および5名の発表者によるオーラル発表が行われ、多様な研究分野の知見を深めました。その中で、学生優秀発表賞は、広島大学教育学部の鎌田菜月さん（ポスター発表）、広島大学大学院人間社会科学研究科の藤島慶人さん（オーラル発表）、同研究科の胡曉越さん（オーラル発表）に授与されました。おめでとうございます。

研究例会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。



特別公演講師の小笠原悦子先生によるご講演の様子



学生優秀発表賞を受賞した鎌田菜月さん、胡曉越さん、藤島慶人さん

令和7年度奨励賞授与のお知らせ

令和7年12月15日

令和6年度に、筆頭著者として「広島体育学研究」及びその他の学術誌に発表された体育学に関する論文、著書を対象に募集・選考を行った結果、下記の論文が受賞されました。令和7年度研究例会において授与式及び受賞講演を執り行いました。広島体育学会では、このような取り組みを通じて、若手研究者を応援しています。

受賞者：于自富（広島大学大学院人間社会科学研究科）

受賞論文：Zifu Yu & Takeshi Ueda (2025). Early time-restricted eating improves weight loss while preserving muscle: An 8-week trial in young women. *Nutrients*, 17(6), 1022.



学会役員から表彰状等を授与しました